

令和 6 年度丹波篠山市在宅医療・介護連携推進事業計画（案）

【目標】

住み慣れた丹波篠山市で、人生の最期までを安心して暮らし続けられるよう、医療・介護の関係機関が連携し、多職種協働による在宅医療・介護を継続的・包括的に提供できる体制を整備する。

【具体的項目】

① 医療・介護事業者間の情報連携

- ・篠山つながり手帳の運用継続と電子化（ヘルスケアパスポートの運用）等による多職種連携の充実
- ・入退院時における継続的支援への連携の充実

② 人生会議の周知・啓発と実施

- ・多職種連携会議「この指と～まれ」の年間のテーマを「人生会議（ACP）」とし、専門職の知識向上を図る。
- ・市民に「わたしの大事をつなぐノート」・「人生会議」の周知を続ける。

【実施内容】

日 時	内 容
R6 年 5/16	第 1 回多職種連携会議「この指と～まれ」開催 テーマ:人生会議について 参加者 84 人 ミニ講義:「知ってるようで知らない、救急搬送」 講師:丹波篠山市消防本部堂本文三氏 意見交換:本人の思いをつなぐため、救急搬送等の現状や役割を理解する。
R6 年 8/30	第 1 回丹波篠山市在宅医療・介護連携推進協議会開催 ・R6 年度計画報告 ・「ヘルスケアパスポート」の実証実施報告等について
R6 年 9/19	第 2 回多職種連携会議「この指と～まれ」開催 テーマ:人生会議について ミニ講義:「訪問介護員発進の人生会議(仮称)」 講師:丹波篠山市定期巡回・随時対応型訪問介護看護デカンショ 小林鉄平氏 意見交換:それぞれの立場でできること
R6 年 11/30	「人生会議の日」の周知啓発活動内容について (案) ホームページ・広報等の活用
R6 年 11 月	篠山つながり手帳運用調査 (案)
R6 年 12/2	丹波圏域退院時調整ルール推進検討会 丹波圏域 7 病院と介護支援専門員代表との意見交換・検討
R7 年 1/16	第 3 回多職種連携会議「この指と～まれ」 「ヘルスケアパスポート」の実証実施の現状報告
R7 年 2 月	第 2 回丹波篠山市在宅医療・介護連携推進協議会開催 令和 7 年度からの「ヘルスケアパスポート」の運用について